

5月3日～6日の4日間

鳴子ダムで「すだれ放流」 ～幅95m、高さ約80mの巨大な滝が出現～

鳴子ダムでは、GW期間中の5月3日から5月6日の4日間に、ダムの上部から水が流れ落ちます。幅95m、高さ約80mにわたり大きな滝のように流れ落ちる放水は、非常に迫力があります。

鳴子ダムでは、毎年5月の連休時に、ダムの上部（堤頂越流部）から水が流れ落ちます。（通称「すだれ放流」と呼ばれています）これは、かんがい用水等の確保のため、春の雪解け水で貯水池が満杯となり、ダム上部から水が流れ落ちるものです。

「すだれ放流」は、鳴子ダムが管理を始めた昭和33年から、ほぼ毎年行われてきていますが昨年は東日本大震災の為に中止となり2年ぶりの実施となります。

今年は、ゴールデンウィーク期間中の5月3日（木）～6日（日）の4日間「すだれ放流」を実施する予定です。なお、例年ダム下流に設置している「鯉のぼり」は、今年は4月28日から5月6日まで、大崎市鳴子総合支所が主体となり設置する予定となっています。

この「鯉のぼり」は、すだれ放流によって出来た「滝」を登るように見えることから、「鯉の滝のぼり」として地域の方や観光客の方からも広く親しまれています。（別紙参照）

今年も是非、鳴子ダムへお越しください。

ただし、ダム上流の江合川の水が少なく貯水池が満杯にならない場合や洪水等が予想される場合には、「すだれ放流」を中止する場合があります。

また、「すだれ放流」の様子は、鳴子ダムホームページ「鳴子ダムライブ映像」でもリアルタイムで見ることが出来ますので、是非ご覧ください。

《 鳴子ダムホームページ<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/> 》

【発表記者会】古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所

所長 松川 正彦

専門職 浅野 隆郎

〒989-6806 宮城県大崎市鳴子温泉字岩淵2-8

TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855

大崎市 鳴子総合支所 観光建設課

主査 伊藤 晃一

〒989-6892 宮城県大崎市鳴子温泉字新屋敷65

TEL 0229-82-2026 FAX 0229-82-2533

【別紙】

(H22 すだれ放流の様子)



(H22 すだれ放流見学の様子)

